



奈良県感染症情報

令和元年 第 46 週(11 月 11 日～ 11 月 17 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 10 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.24	(2.91)	↗	↗	↗	↘
2	A 群溶連菌咽頭炎	1.76	(0.91)	↗	↗	↗	↘
3	インフルエンザ	0.87	(0.56)	↗↗	↑	↗↗	↘
4	伝染性紅斑	0.79	(1.00)	→	→	↗	→
5	RS ウイルス感染症	0.76	(0.94)	↘	↘	↘	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数が増加しています。第 46 週では、特に中和保健所管内西部地域で報告数が増えており、県内全域ではほぼ全ての年代から報告があります。全国的には流行レベルに達していて、県内でも学級閉鎖が発生しています。まだワクチン接種を受けていない方は早めに接種するようにしましょう。また、流水・石鹸による手洗いをを行い感染予防に努めましょう。

A 群溶連菌咽頭炎の報告数が増加しています。症状は、突然の発熱と全身倦怠感、のどの痛みです。学童期に多くみられる感染症で、家庭や学校での集団感染も多いです。有効なワクチンはなく、予防として最も大切なことは患者との濃厚接触を避けることです。治療には抗菌薬が有効です。のどの痛みを感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

外来はインフルエンザ予防接種希望者と喘息やアレルギー性鼻炎で来院する方が多いが、感染症は多くない状況が続いている。流行期に入ったと報道されているインフルエンザも最近は見られません。RS ウイルス感染症が相変わらずみられます。嘔吐と腹痛、下痢の感染性胃腸炎が出てきています。こちらは今後増加するものと思われます。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

予防接種者と咳嗽の例で外来は多い状況。
 咳嗽例が多い。乳児で RS 様気管支炎の流行が持続。
 手足口病が数例あった。
 咽頭で軽度のヘルパンギーナ様所見の例もあった。
 他に A 群溶血性連鎖球菌、水痘がわずか。
 感染性腸炎の流行持続、ロタ、ノロ陽性例はなかった。
 インフルエンザ A が見られてきた。



南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行は続いているが、あまり拡大してはいない。RS ウイルスも散発的にみられる。ノロウイルス感染様の胃腸炎が増加してきている。
 手足口病が再び増加してきたが、今夏大流行したものとは別の軽症型が多い。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 46 週 11 月 11 日 ~ 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	48 (0.87)	12 (0.86)	3 (0.21)	2 (0.18)	27 (2.70)	2 (1.00)	2 (0.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	26 (0.76)	6 (0.67)	4 (0.44)	8 (1.14)	7 (1.17)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	13 (0.38)		1 (0.11)	4 (0.57)	6 (1.00)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	60 (1.76)	8 (0.89)	14 (1.56)	21 (3.00)	17 (2.83)			
感染性胃腸炎	144 (4.24)	24 (2.67)	42 (4.67)	32 (4.57)	43 (7.17)	2 (2.00)	1 (0.50)	
水痘	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)		1 (0.17)		1 (0.50)	
手足口病	26 (0.76)	1 (0.11)	6 (0.67)	15 (2.14)	3 (0.50)		1 (0.50)	
伝染性紅斑	27 (0.79)	10 (1.11)	6 (0.67)	6 (0.86)	4 (0.67)		1 (0.50)	
突発性発しん	13 (0.38)	7 (0.78)	1 (0.11)	3 (0.43)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	4 (0.12)	1 (0.11)	2 (0.22)	1 (0.14)				
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)	1 (0.33)	1 (0.33)	1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市3、中和6)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第46週のトピックス ❖

◆12月1日は「世界エイズデー」

<https://www.mhlw.go.jp/bunva/kenkou/eizu/index.html>

◆インフルエンザの発生状況について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000566681.pdf>

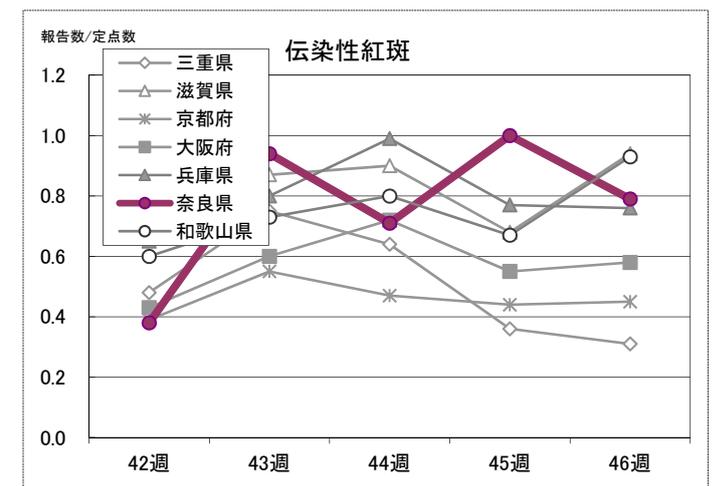
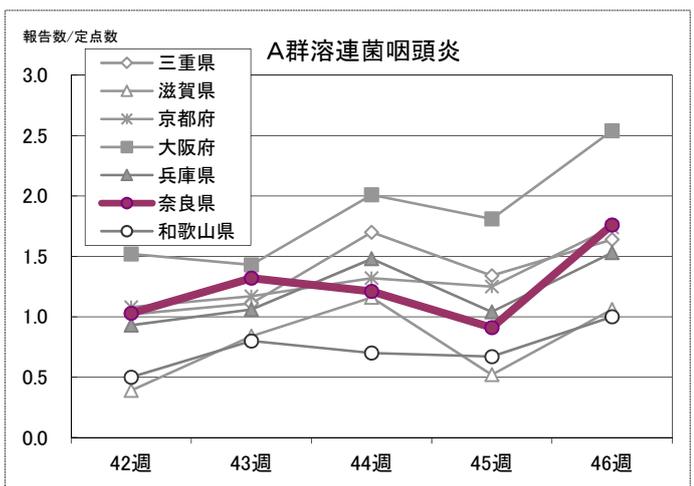
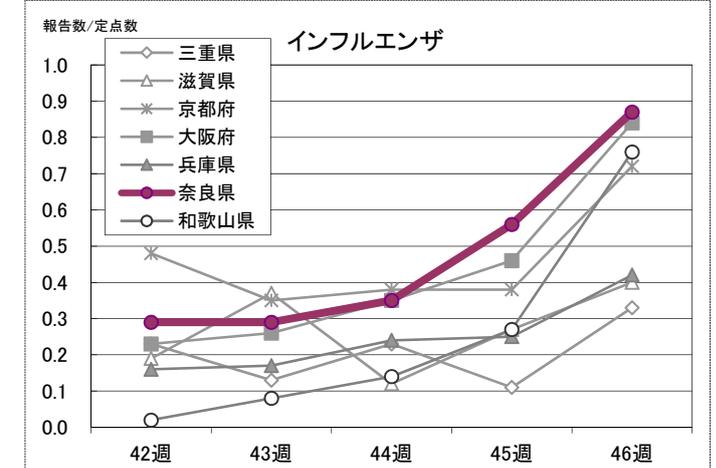
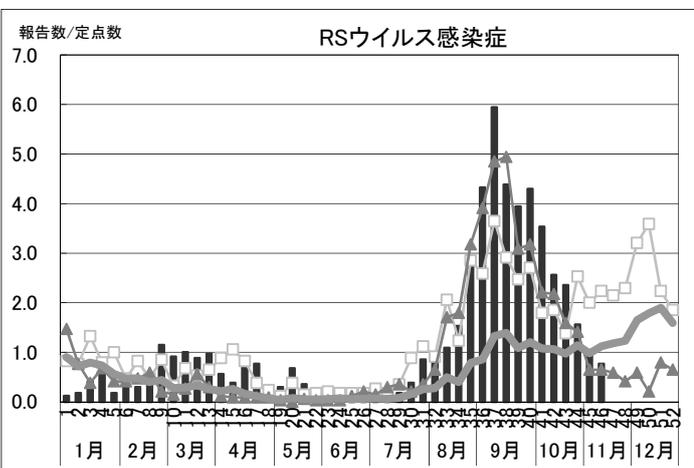
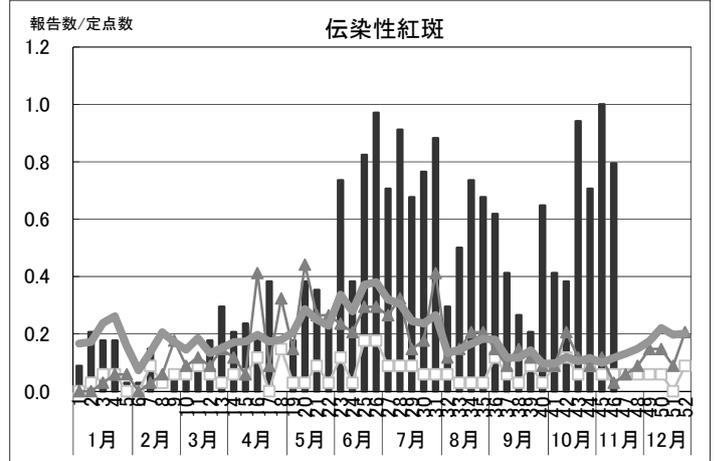
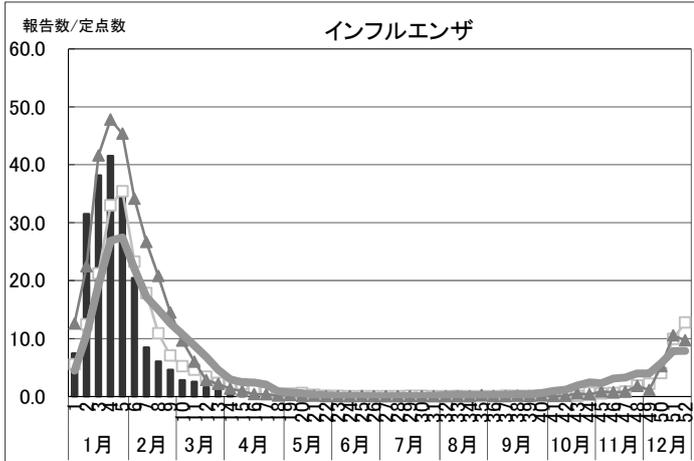
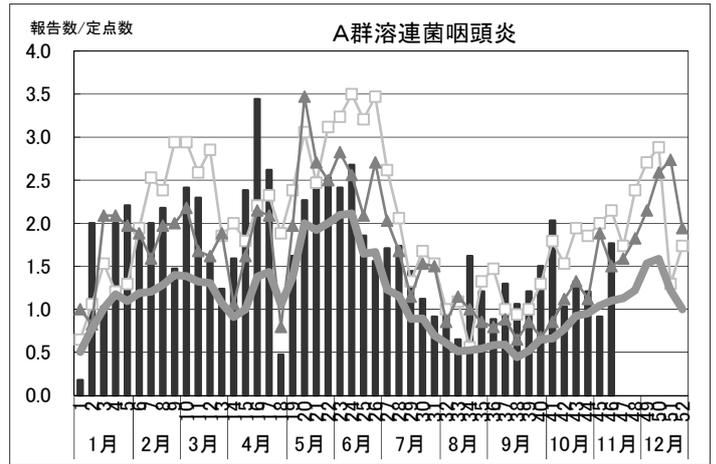
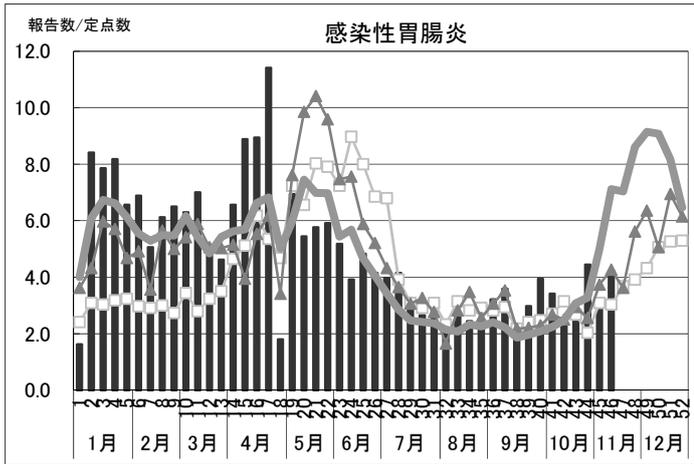
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男					1			3	2	5	2	4	2		1	3		1	1		25	5753
	女			1	1	1			1	1	3	3	1	5	2		2	1		1	1	23	5962
RSウイルス感染症	男	1	3	7	2	1	2	1														17	993
	女	1	1	4	3																	9	873
咽頭結膜熱	男				1	1				1			1		1							8	431
	女		1	1	2					1												5	300
A群溶連菌咽頭炎	男			1	5	2	6	4	3	3	4	2	4									34	1459
	女				3	2	4	1	4	3	3	2	4									26	1125
感染性胃腸炎	男		3	9	9	7	12	6	4	4	3	3	8	1	6							75	3954
	女	1	2	10	9	9	5	9	3	6	2	1	4		8							69	3617
水痘	男						1	1					2									4	203
	女																					4	148
手足口病	男		1	7	1	2	3	3	1	2			1									21	1705
	女			1			3	1														5	1430
伝染性紅斑	男		1	2		1	4	1	3	2		1	1									16	342
	女				2	3	2	2	2	1			1									11	310
突発性発しん	男		4	4																		8	334
	女		4	1																		5	258
ヘルパンギーナ	男		1	1	1																	3	431
	女				1																	1	401
流行性耳下腺炎	男											1										1	42
	女																						40
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						137
	女				1													1				3	130
細菌性髄膜炎	男																						9
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						12
	女																						9
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	32
	女			1																		1	34
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46
	女																						35

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 10 月

	奈良県						上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数														累計は、2019年1月からの累計						
	奈良市	北部 郡山	中部 中和(東) 中和(西)	南部 内吉野 吉野	年齢		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計			
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0																				
性器クラミジア感染症	18 (1.64)	4 (1.33)	6 (2.00)		8 (2.67)	男					1	2				2	1		2				8	76	
							女					1	5	2		2									10	76	
性器ヘルペス	6 (0.55)	2 (0.67)	3 (1.00)		1 (0.33)	男						1			1	1							3	10	
							女					1				1		1							3	41	
尖圭コンジローマ	6 (0.55)	1 (0.33)	2 (0.67)		3 (1.00)	男							1										1	8	
							女					1	2	1						1					5	21	
淋菌感染症	1 (0.09)		1 (0.33)			男										1							1	35	
							女																		6	6	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1																				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	46 (7.67)	15 (15.00)	12 (6.00)	9 (9.00)	7 (7.00)	...	3 (3.00)	男	2							1									28	309	
							女	3	1							1		1				1	2	3	19	28	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)			男					1												1	20	
							女	1	1																2	2	
薬剤耐性緑膿菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)			男											1						1	2	3
							女																		1	1	

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29

